金ケ崎町子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査概要

（平成30年度実施）

# **調査の概要**

### １．調査目的

本調査は、2020年度から2024年度までの5年間を計画期間とする「子ども・子育て支援事業計画」の次期計画の策定を行うため、子どもや子育て世帯のニーズや課題を把握するために18歳未満の子どもを持つ保護者及び母子手帳交付者を対象にアンケート調査を、また、子育て支援関係事業を行う団体等を対象にヒアリング調査を実施しました。

### ２．調査概要

（１）アンケート調査

①調査の種類、対象者、調査方法及び調査時期

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 調査の種類 | 対象者 | 調査方法 | 調査時期 |
| 母子手帳交付者及び小学生以下児童保護者ニーズ調査（小学生以下調査） | 町内の母子健康手帳交付者および小学生以下の児童を持つ保護者を対象 | ・町内の幼稚園、保育園、小学校等に在籍している児童の保護者は施設を通しての配布・回収  ・母子健康手帳交付者、未就園児、その他の保育所、家庭で保育している児童の保護者は郵送による配布・回収 | 平成30年11月27日～12月11日 |
| 中学生以上児童保護者調査（中学生以上調査） | 町内の中学生以上で18歳までの子どもを持つ保護者を対象 | ・中学校等に在籍している児童の保護者は施設を通しての配布・回収  ・16歳以上の児童の保護者は郵送による配布・回収 | 平成30年11月27日～12月11日 |

### ②配付数、回収数及び回収率

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 調査の種類 | 配布数 | 回収数 | 回収率 |
| 小学生以下調査 | 1645票 | 1355票 | 82.4％ |
| 中学生以上調査 | 904票 | 666票 | 73.7％ |

（２）ヒアリング調査

①調査の種類、実施団体、調査日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 調査の種類 | 事業者・団体名 | 調査日 |
| 事業者調査 | ＮＰＯ法人輝き　こどもの家かがやき | 平成30年11月１日 |
| 金ケ崎町社会福祉協議会 |
| 社会福祉法人愛護会　金ケ崎保育園 |
| 金ケ崎町立南方幼稚園 | 平成30年11月２日 |
| 金ケ崎町子育て支援センター |
| 子育て支援団体調査 | 南方地区子育てサークル　はぁと♡マム | 平成31年１月９日 |
| 永岡地区子育てサークル　ながまま |
| 三ケ尻地区子育てサークル　みかじりこっこクラブ | 平成31年１月11日 |
| ＰＴＡの代表者 |
| Ｏｖａｌ（おーばる） | 平成31年１月28日 |
| 保護者調査 | 子育て支援センター利用者 | 平成31年２月27日 |

②ヒアリング調査実施内容

◇事業者ヒアリング

〇施設運営や事業の状況や課題

〇利用者（子どもや保護者）の事業の利用の仕方や、家庭での過ごし方や子育

ての状況について

〇地域の子育て環境における状況や課題

〇関係機関等との連携に対する課題

　◇子育て支援団体等ヒアリング

　　〇団体の活動状況や課題

〇活動方針と必要な支援

〇町の子育て環境と子育て支援策

〇地域の子育て家庭の状況

　◇保護者ヒアリング

アンケート調査結果の「充実を望むこと」に関する設問で意見が多くあげられた３つの内容についてヒアリングした。

（テーマ１）子どもが安心して遊べる場所

（テーマ２）子どもを気軽に預かってくれる場所やサービス

（テーマ３）経済的な支援

# **アンケート調査結果（概要）**

１．アンケート調査票の設問構成

| **設問項目** | **小学生以下** | **中学生以上** |
| --- | --- | --- |
| １．宛名のお子さんとご家族の状況 |  |  |
| 回答者の続柄、居住地域、子どもの生年月（または、学年）、家族構成、子育ての中心者 | 〇 | 〇 |
| 中学卒業後の進学の有無、不登校経験 |  | 〇 |
| ２．子どもの育ちをめぐる環境 |  |  |
| 子どもを見てもらえる親族・知人 | 〇 |  |
| 相談できる相手の有無、相談先 | 〇 | 〇 |
| ３．保護者の就労状況 |  |  |
| 母父の就労状況 | 〇 | 〇 |
| 母父の就労日数・時間（出社時刻・帰宅時刻） | 〇 |  |
| 父母が働いていない理由 |  | 〇 |
| 父母のフルタイムへの転換意向、就労希望 | 〇 |  |
| ４．平日の定期的な教育・保育事業の利用状況 |  |  |
| 教育保育事業の利用の有無、利用している教育保育事業の種類（利用時間の現状と希望）、教育保育事業を利用していない理由、教育保育事業の利用希望、幼稚園の利用意向 | 〇 |  |
| ５．不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用 |  |  |
| 不定期に利用している事業 | 〇 |  |
| 不定期な事業に関する利用意向 | 〇 |  |
| 泊りがけで家族以外にみてもらった経験 | 〇 |  |
| ６．土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望 |  |  |
| 土日祝日の教育保育事業の利用意向 | 〇 |  |
| 長期休暇中の幼稚園の利用意向 | 〇 |  |
| ７．地域の子育て支援事業の利用状況 |  |  |
| 地域子育て支援拠点事業利用状況、利用意向 | 〇 |  |
| 自治体事業の周知度、利用度、利用意向 | 〇 |  |
| ８．病気の際の対応 |  |  |
| 病気やケガで教育保育事業の利用が出来なかった経験、その場合の対処法と日数、病児・病後児保育の利用意向 | 〇 |  |
| ９．小学校就学後の放課後の過ごし方(５歳以上) |  |  |
| ３年生までの放課後の過ごし方の希望、４年生以降の放課後の過ごし方の希望、土日祝・長期休暇中の放課後児童クラブの利用意向 | 〇 |  |

| **設問項目** | **小学生以下** | **中学生以上** |
| --- | --- | --- |
| 10．家庭生活・学校生活等について |  |  |
| 子どもの様子について、学校での学習理解度、家庭での学習時間、考えられる子どもの最終学歴（そのように考える理由）、子どものとの関係、教育に関して心配なこと |  | 〇 |
| 11．生活の様子 |  |  |
| 朝食の状況、朝食を食べない時の理由、夕食の状況、夕食を子どもだけで食べる理由、子どもの健康状態、子どもの虫歯の状況 | 〇 | 〇 |
| 世帯年収、経済的理由での経験、経済的理由での経験（子ども） | 〇 | 〇 |
| 教育にかかる経費で負担が大きいもの、医療費全額助成の周知状況、子どもの物の充足度 |  | 〇 |
| 12．全般的なこと |  |  |
| 子育てに関する情報の入手方法、子育てで悩んでいる事、公的制度の利用について、子育ては楽しいか、子育て支援の満足度、充実を望む支援策、自由意見 | 〇 | 〇 |

２．アンケート調査結果（抜粋）

(1)子どもを見てもらえる親族・知人（小学生以下調査）

子どもを見てもらえる親族・知人の「いずれもいない」　約１割



(2)保護者の就労状況（小学生以下調査）

就労している母親　82.5％

父親　99.3％



(3)気軽に相談できる人・場所の有無

相談できる人や場所が「いない／ない」

小学生以下　6.2％

中学生以上　10.5％

(4)教育・保育事業の利用状況（小学生以下調査：就学未満児）

教育・保育事業の利用者は78.6％、

そのうち「保育所・保育園」は65.4％、「幼稚園」は25.3％



(5)放課後の過ごし方（小学生以下調査：５歳児）

放課後児童クラブ（学童保育所）は、

１～３年生の低学年での利用意向　47.4％、

４～６年生の高学年での利用意向　32.0％



(6)不登校経験（中学生以上調査）



不登校を経験したことがある子ども

　約５％

(7)悩んでいること（小学生以下調査）

１位：「今後の経済的なこと」(32.0%)

２位：「子どもを叱りすぎているような気がすること｣（27.5%）

３位：「子どもとの時間を十分にとれないこと｣（24.9%）



(8)教育に関して心配なこと（中学生以上調査）

１位：「子どもの学習や進路」（58.0%）　　２位：「子どもの人間関係｣(28.5%)



(9)子どもに関する経済的理由での経験（複数回答）

何らかの事柄を経験したことがある割合は、

小学生以下調査で25.3％、中学生以上調査で31.9％

（100.0％－「どれにもあてはまらない＋不明・無回答」）



(10)教育経費で負担が大きいもの（複数回答）

１位：「クラブ活動費」（36.9%）

２位：「修学旅行費｣（24.9%）

３位：「学用品費」（22.7%）

(11)子育ての楽しさ

小学生以下調査：楽しい　88.3％　（「大変楽しい」＋「楽しいことが多い」）

　　　　　　　　つらい　 7.5％　（「つらいと感じることが多い」＋「とてもつらい」）

中学生以上調査：楽しい　88.4％　（「大変楽しい」＋「楽しいことが多い」）

　　　　　　　　つらい　 9.4％　（「つらいと感じることが多い」＋「とてもつらい」）





(12)町の子育て支援満足状況

小学生以下調査：

満足　74.5％

（「満足」＋「やや満足」＋「普通」）

中学生以上調査：

満足　77.6％

（「満足」＋「やや満足」＋「普通」）

(13)充実を望む子育て支援策（複数回答）

小学生以下調査：１位「子どもが安心して遊べる場所」（54.2%）

２位「子どもの医療制度の充実｣（48.4%）

３位「子どもの教育のための経済的支援｣（39.7%）

中学生以上調査：１位「子どもの医療制度の充実」（47.9%）

２位「子どもの教育のための経済的支援｣（47.1%）

３位「無償もしくは低料金の学習支援｣（39.2%）



(14)自由意見（自由意見の中で多く寄せられた内容を抜粋）

　小学生以下調査　　（回答者数316人、意見内容件数421件）

遊び場所（意見件数：87件）

　・公園がほしい（大規模、安全、衛生的、対象年齢、遊具の充実・整備・手入れ）

　・雪や雨の日に遊べる場所を子育て支援センター以外にほしい

　・お金をかけなくても、休日でも利用できる施設がほしい（地区センター等活用）

　・遊び場に関する情報がほしい

母子保健・乳幼児医療（意見件数：52件）

①乳幼児等医療費助成について（意見件数：14件）

　・医療費控除がとても助かっている

　・医療費控除で窓口負担をなくしてほしい

②訪問相談事業について（意見件数：3件）

　・訪問回数を増やしてほしい、内容向上

③予防接種費用の助成について（意見件数：14件）

　・インフルエンザ等の予防接種を無料にしてほしい

・岩手県広域接種パスポートなどの情報発信をしっかり行ってほしい

④乳幼児健診について（意見件数：2件）

　・ブラッシング指導や相談、歯科衛生士の活用など虫歯予防に力を入れてほしい

　・実施時間を遅くしたり土日に開催してほしい

⑤その他（意見件数：19件）

　・医療施設の充実（小児科や産科の入院病棟、耳鼻科、眼科、皮膚科など）

　・産後ケア施設、妊産婦への支援を充実させてほしい

認可保育所（意見件数：33件）

①保育の量的拡大について（意見件数：21件）

　・待機児童の解消や途中入所、低年齢児の定員枠拡大をしてほしい

　・居住地区に保育施設の設置をしてほしい

②保育料について（意見件数：8件）

　・保育料の負担が大きい

③その他（意見件数：4件）

　・保育所職員の働く母親に対する理解が少ない

　・平日に仕事以外で預けられないため、病院等に行けない

　中学生以上調査　　（回答者数90人、意見内容件数114件）

子どもの教育（意見件数：37件）

①通学について（意見件数：21件）

　・スクールバスの対象範囲を広げてほしい

　・高校に通学するために駅までの交通の便を良くしてほしい

　・街灯や歩道を整備し通学の安全を確保してほしい

②学校での教育について（意見件数：8件）

　・学校での授業や取り組みの情報発信

　・金ケ崎高校は年々入学希望者が減っているため特色を出していくことが必要

　・発表の場や職場体験ができる機会がほしい

・低料金、無償の学習支援や異国との交流、海外留学体験の機会

③支援が必要な子どもについて（意見件数：8件）

　・すべてが平等に生活や教育を受けられるようにしてほしい

　・いじめや差別、心の悩み等で学校に行けない子どものため、学校以外の相談や勉強ができる場所や支援策

地域子ども・子育て支援事業（意見件数：31件）

①母子保健・乳幼児医療（意見件数：26件）

　・医療費助成はとても助かっている、医療費の窓口負担をなくしてほしい

　・インフルエンザの予防接種について無料にしてほしい

　・金ケ崎診療所を利用しやすくしてほしい（診療時間や診療科の拡大）

　・子どもの発熱等に対応するため夜間診療を充実させてほしい

②地域子育て支援拠点事業について（意見件数：3件）

　・関係機関同士の連携強化

経済的支援（意見件数：20件）

　・給食費や修学旅行費の負担軽減をしてほしい、学費や教科書代、部活の遠征費など中学、高校と負担が増えるため支援をしてほしい

　・町の奨学金制度を充実させてほしい